

准教授 関口 達也 / システム生物学研究室

## 主な研究内容と目指す将来像

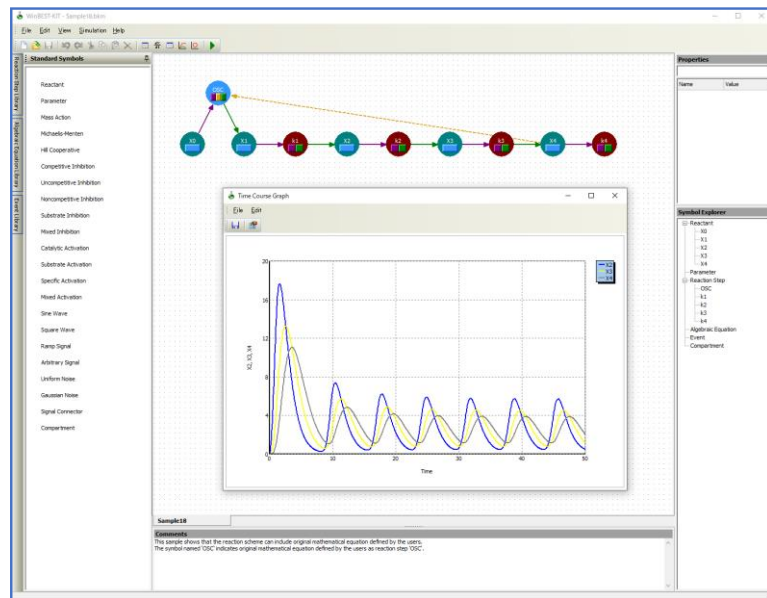
生物は、従来の工学では実現できないような高度な制御機構(システム)を持っています。私の研究室では、コンピュータを使ってそれらを解析し、生命現象の解明に貢献することを目的としています。そのために、細胞内の酵素反応のシミュレーションや、実験データの検証を行うことができるアプリの開発を行っています。

## 研究キーワード

生命システム／酵素反応／コンピュータシミュレーション

## 研究の魅力・面白さ

- ✓ 生物学の知見を、数式やコンピュータで表現することにより理論的に示すことができることを学びます。
- ✓ 実験を主とする生物学とデータを処理する情報科学の橋渡しを行う役目を担います。
- ✓ オリジナルのアプリを開発する技術を学びます。



## 履修しておきたい推奨科目

プログラミング言語・演習Ⅱ(2年前期)、シミュレーション工学(2年後期)、バイオシミュレーション(3年前期)

## 研究室配属希望者へのメッセージ

コンピュータを駆使して、目に見えない細胞の中の生命現象を探求することの難しさと楽しさを知ってもらいたいと思います。

## 連絡先

sekiguchi@maebashi-it.ac.jp